



TEHNOPOLIS（テクノポリス）、ヤッシ、ルーマニア 科学技術パーク

ヤッシ市はルーマニアの北東の一番大切な都市中心であり、人口が 30 万人以上で、ルーマニアの大きい町から 2 番目である。将来にヤッシ市が東 EU の開発に大切になると考えられてある。その上、ヤッシの大学は有名である。毎年その大学の授業に学生 6 万以上出席する。ヤッシ市に国立大学が 5 つと私立大学は 3 つある（Al. I. Cuza 大学が国の一番古い大学である）。それを見ると重要な人的資源があると言われる。

ヤッシのTEHNOPOLIS（テクノポリス）と言う科学技術パークの目的は社会的で経済的な発展のために研究結果や経済の高度な芸術やそのプロセスに高等教育機関の参与などの利用である。

ヤッシのTEHNOPOLIS（テクノポリス）と言う科学技術パークの開発事項は次のとおりである：

- 情報技術
- オーディオビデオ
- バイオテクノロジー
- 食品業界

目標：

- 製品や製品パックの生産と内部・外部市場に商業化に興味があるエージェントに研究結果の技術移転すること
- 研究と高等教育の専門家に安定性提供すること
- 若い学生の研究活動のための準備すること
- 研究と教育活動に民間資金を調達すること
- 科学的な研究結果の市場使用すること
- 先進技術の分野で新たな仕事機会を結成すること
- 学問と大学職員や研究専門家や学生などの革新的な技術の可能性を刺激すること
- 認定を持っている大学や研究センターが社会的で経済的な環境にオリエンテーションすること
- 学生と卒業生の社会的で経済的な環境に陽業すること
- 認定を持っている大学や研究センターに新しい資金を調達するためその主導権を刺激すること

- 民間経済的なエージェントが研究結果に検証するためにその刺激すること
- 技術移転活動に注ぎ込む海外会社を探すこと
- 地域では科学的で経済的で技術な潜在を開発すること

科学技術パークの承認・停止・キャンセル規定第 5442 番 /2003 年によるとヤッシの TEHNOPOLIS (テクノポリス) 科学技術パークが、ルーマニア文部科学省の命令第 5532 番 / 西暦 2004 年 12 月 14 日によって、機能ライセンス第 7 番西暦 2004 年 12 月 16 日をもらった。

西暦 2006 年に、ヤッシの TEHNOPOLIS (テクノポリス) 科学技術パークが、ルーマニア文部科学省から「ベストパーク賞」をもらった。その上、西暦 2007 年に欧州企業賞にノミネートされた。

下宿会社が TEHNOPOLIS (テクノポリス) 科学技術パークに入るためにルーマニア文部科学省の命令第 5442 番 / 西暦 2003 年 11 月 11 日で承認されて、ルーマニア文部科学省の命令第 4940 番 / 西暦 2006 年で更新された科学技術パークのアドミタンス手順に従いなければならない。

パークの発足が 2005 年であった。パートナーが次である：

-  ヤッシ市議会
-  ヤッシ市役所
- 大学 :
 -  “Gheorghe Asachi” (ジョージ・アサキ) 大学、ヤッシ
 -  “Alexandru Ioan Cuza” (アレクサンドル・イワン・クザ) 大学、ヤッシ
 -  “Ion Ionescu de la Brad” (ヨン・ヨネスク・デ・ラ・ブラジ) 農業大学
 -  “Gr.T.Popa” (グリゴレ・テ・ポパ) 医学と薬学大学”

パークの表面 (10.73 ヘクタール) には次の主な狙い所がある：

- Nucleus (ナクレウス) と Duplex (ダプレクス) の二つの建物。その建物に事務用のスペースや生産用のスペースや会議室などがある。それは性能機器で備えてある。建物の合計な表面か 1 万 2 千平方メートルである。
- パートナー大学と一緒に作った 3 つの実験室
 - (環境評価実験室；
 - (クライオジェニクス実験室；
 - (バイオテクノロジー実験室。

- 9つの土地（この土地で6つがユーティリティに接続がある。土地の大きさが 2800 平方メートルから 6000 平方メートルまでである。
- 3000 キロワット以上の電力変換のポストとエネルギー保存ポストが2つ
- 注射所と徒歩路
- パークの技術的な設備の中から
 - （ 水タンク
 - 所 ハイパフォーマンスデータボイスシステム：電話センタ、マルチプロトコールルーター、光ファイバのインフラストラクチャ
 - 所 内部と外部の電子と人間安全保障システム
 - （ 電気火災防止システム
 - 所 Nucleus（ナクレウス）建物に集中換気システム
 - （ セントラルヒーティング

ヤッシのTEHNOPOLIS（テクノポリス）科学技術パークが下記の事のためにスペースを差し上げる：

- 事務室
- 生産
- 業務の始め：700 平方メートルにスタートアップ会社が15
- 研究開発：環境評価実験室、クライオジェニクス実験室、バイオテクノロジー実験室
- レストラン、喫茶店
- 展覧会、会議、抗議、シンポジウム

現在ヤッシのTEHNOPOLIS（テクノポリス）科学技術パークに活動する会社が下記である：

- 株式会社 KOBER（コバー）
- 株式会社 ROTON（ロトン）
- 株式会社 DELCAM RO（デルカム・ロ）
- 株式会社 CONTINENTAL AUTOMOTIVE ROMANIA（コンティネンタル・アウトモティブ・ルーマニア）
- 株式会社 MOELLER ELECTRIC（メレル・エレクトリック）
- 株式会社 MIGRATORY DATA SISTEM（ミグラトリ・データ・システム）
- 株式会社 NESS ROMANIA（ネッス・ルーマニア）
- 株式会社 ELECTROALFA INTERNATIONAL（エレクトロアルファ・インタナショナル）

下宿会社用のプロモーションか無料なサービス

- 外部のセキュリティサービス
- 火災防止システムの使用
- 水のネットワークとエネルギーネットワークの個々の測定
- 受付サービス

- 展覧会用のスペース
- 注射所
- 庭配置およびメンテナンス
- 会議用のスペースー下宿ではない会社と比べて賃貸価格の半分で
- 管理会社の技術的で紹介的な活動にアクセス
- レストランにアクセス
- ルーマニア文部科学省のファイナンスプログラムにアクセス

ヤッシのTEHNOPOLIS（テクノポリス）科学技術パークが Enterprise Europe Network（エンテルプライズ・ヨーロッパ・ネットワーク）、ヨーロッパの一番大きい会社カンサルタンシーネットワーク、のパートナーである。それからパークが多種多様のサービスを提供する：市場機械やヨーロッパの立法や会社又は業務についてのインフォメーションや案内、パートナーを見つけるためし研究結果を使うためし研究プログラムに出席するためし資金（特に Seventh Framework Programme for research and Technological Development – FP, EU の 7 番目の研究と技術開発のための枠組計画）にアクセスするためし競争力と技術革新での EU の政策の監視で中小企業にサポートする。

詳しい情報については弊社ホームページをご覧ください

www.tehnopol-is.ro

